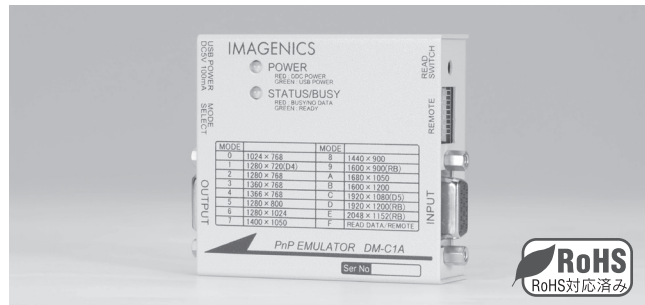


DM-C1A

プラグアンドプレイ エミュレーター

税込価格 27,500円 (税抜価格 25,000円)

DM-C1Aは、パソコンなどの映像システムを構築する時に必要なプラグアンドプレイ信号(DDC またはEDID データなどとも呼ばれます)を補って、映像信号源との間でプラグアンドプレイを代替通信する、プラグアンドプレイエミュレーターです。プラグアンドプレイ信号の選択は、本体のロータリースイッチに加え、接点端子を利用した外部制御にも対応します。電源供給はミニUSBタイプBコネクタ、またはDsub15ピン入力コネクタからのDDC電源に対応します。



特 長

- 入出力コネクタは、ミニDsub15ピンです。
備考:映像・同期信号は入出力間で直結(スルー)です。
- EDIDモード設定は、15種類あります。
1,024×768、1,280×720(D4)、1,280×768、1,360×768、1,366×768、1,280×800、1,280×1,024、1,400×1,050、1,440×900、1,600×900(RB)、1,680×1,050、1,600×1,200、1,920×1,080(D5)、1,920×1,200(RB)、2,048×1,152(RB)の15種類
(※D4、D5 は各々CEA-861D 規格のハイビジョン信号タイミング準拠、

- RBはVESA DMT 規格のReduced Blankingタイミング準拠、その他はVESA DMT 規格タイミング準拠)
上記以外に、プラグアンドプレイに対応したモニターのEDIDを読み取って記憶し、そのデータを使用することも可能
- 電源は、USBバスパワーまたはDsub15ピン入力コネクタからのDDC電源に対応。
- 外部制御によるプラグアンドプレイ信号の選択が可能。
- 小型、軽量、コンパクト設計

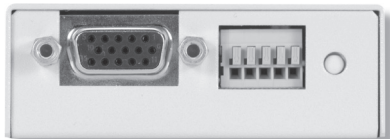
主な仕様

入出力コネクタ	ミニDsub15ピンコネクタ(※映像信号および同期信号は入出力間で直結)
EDIDモード設定	プリセットモードとして1,024×768、1,280×720(D4)、1,280×768、1,360×768、1,366×768、1,280×800、1,280×1,024、1,400×1,050、1,440×900、1,600×900(RB)、1,680×1,050、1,600×1,200、1,920×1,080(D5)、1,920×1,200(RB)、2,048×1,152(RB)の15種類 (※D4、D5 は各々CEA-861D 規格のハイビジョン信号タイミング準拠、RBはVESA DMT 規格のReduced Blankingタイミング準拠、その他はVESA DMT 規格タイミング準拠) また、プラグアンドプレイに対応したモニターのEDIDを読み取って記憶し、そのデータを使用することも可能
外部制御	5ピン端子台(スクリューレスタイプ)
電源	DDC パワー 5V(入力側ミニDsub15ピンコネクタ)、 または USB バスパワー 5V(ミニUSB タイプB 5ピンコネクタ)
最大消費電流	100mA
質量	約160g
外形寸法	幅70mm×高さ23mm×奥行き65mm(突起部は含まない)
付属品	ミニDsub15ピンケーブル 1m(CA-051) 1本

※製品の詳細仕様は、弊社ホームページ等で公開しております「仕様書」にてご確認ください。



DM-C1A INPUT



DM-C1A OUTPUT

